

# 塩谷郡市医師会だより

## Contents

- 1 塩谷郡市医師会第72回定時総会報告
- 2 2019年度第1回役員会報告
- 3 2019年度行事予定、学術講演会予定
- 4 学術講演会報告

一般社団法人 塩谷郡市医師会  
広報委員会

〒329-1312

さくら市桜野1319番地3

さくら市氏家保健センター内

TEL 028(682)3518

FAX 028(682)5760

## 塩谷郡市医師会第72回定時総会報告

平成31年4月20日(土)さくら市のホテル清水荘で第72回定時総会が開催された。総会に先立ち平成30年度第5回役員会が開かれ、平成30年度の事業報告、貸借対照表、損益計算書等が承認された。定時総会の前に栃木県医師連盟塩谷郡市支部の総会も開催され、平成30年度決算、平成31年(令和元年)予算について決議された。

定時総会は定款により選出された大草議長により議事が進められた。医師会員数96名中出席27名、委任状出席54名、計81名の出席で定足数充足が確認されたことより第72回定時総会の成立が告げられた。岡会長のあいさつの後、尾形副会長より役員会、総務会、委員会活動などの会務報告があり、その後、議事に入った。



- (1)第1号議案「平成30年度塩谷郡市医師会事業報告並びに収支決算の承認を求める件」
- (2)第2号議案「平成30年度塩谷郡市医師会貸借対照表及び損益計算書と各附属明細書の承認を求める件」
- (3)第3号議案「平成31年3月31日現在財産状況の報告について」

第1号～第3号については一括して審議が行われ、挙手多数により可決承認された。

(4)第4号報告事項「平成31年度塩谷郡市医師会事業計画並びに収支予算の報告について」

岡会長から事業計画が、阿久津副会長から収支予算の報告があった。

(5)第5号議案「年会費と入会金の改定の承認を求める件」と第6号議案「定款施行細則と入会金規定の改定を求める件」

阿久津博美副会長より、第5号議案「年会費と入会金の改定について」と第6号議案「定款施行細則と入会金規程の改定について」は関連した議案であるので、一括審議として説明があった。

審議の結果、第5号議案と第6号議案については、挙手多数により可決承認された。

定時総会終了後に、隣室にて懇親会が開催された。阿久津副会長の司会進行で歓談が行われた。



塩谷郡市医師会ホームページ/メール	広報委員会編集部	医師会事務局
URL <a href="http://www.tochigi-med.or.jp/shioya/">http://www.tochigi-med.or.jp/shioya/</a> メール <a href="mailto:shioya@tochigi-med.or.jp">shioya@tochigi-med.or.jp</a>	高橋雄二 <a href="mailto:uppaship@fa2.so-net.ne.jp">uppaship@fa2.so-net.ne.jp</a>	齋藤 <a href="mailto:saitou.shioya@gmail.com">saitou.shioya@gmail.com</a> 高橋 <a href="mailto:takahashi@e-shioya.jp">takahashi@e-shioya.jp</a>

## 2019年度第1回役員会報告

出席者：岡会長、尾形・阿久津副会長、佐藤勇人会計担当理事、村井(信)・村井(成)・半田・仲嶋・植木・高橋・手塚・嶋尾理事、中嶋監事

### 1) 会長方針について

- (1) 「在宅医療」及び「医療と介護の連携」については、昨年から行政に任せることになったが、このテーマは医師会として引き続き関わってサポートして行かなければならない。
- (2) 「災害医療対策」は塩谷郡市医師会として取り組みが遅れている部分もあり、30年度から委員会を立ち上げて取り組んできたが、今年度も引続き体制整備に努めたい。災害拠点病院に指定された塩谷病院と連携して災害医療の訓練、例えば災害時を想定した連絡網の訓練の実施を考えている。
- (3) その他 リレーコラムは、来年の3月まで「在宅医療」をテーマについて投稿してきたが、来年4月からのテーマについての意見(アイディア)を求めた。

### 2) 2019年度年間計画について

岡会長から

- ① 「2019年度塩谷郡市医師会事業計画」により、  
・災害医療対策会議 ・在宅医療連携行政担当者会議について説明があった。
- ② 「塩谷郡市医師会2019年度予定」により、学術講演会・納涼会・市民公開講座・塩谷郡市医師会ゴルフコンペ等、本年度の計画について説明があった。

また、塩谷郡市医師会・各種委員会の方針や活動計画について意見を求め、各委員長からそれぞれ説明があった。

### 3) 市民公開講座について

高根沢町医師団長 阿久津博美先生から、第15回市民公開講座は、10月6日(日)高根沢町市民ホールで開催し、「糖尿病重症化予防に向けて」をメインテーマにした講演会の内容及び司会者についての説明があった。

また、事務局から市民公開講座の準備をする中で、従来との変更点について説明があった。

- ① MRさんへの応援の依頼方法について
- ② メモ帳とボールペンの調達について

### 4) その他

- (1) 栃木県医師会災害時医療救護活動マニュアルの修正について
- (2) 参議院選挙について 励ます会の開催 他
- (3) 無報酬の委員会(連絡会等)について

## 2019年度郡市医師会行事予定

### 2019年

- 4月20日(土) 第72回定時総会  
医師連盟第18回通常総会
- 4月23日(火) 第1回総務会
- 5月9日(木) 県北地域エリア会議
- 5月11日(土) 郡市・大学医師会正副会長懇談会
- 5月21日(火) 第1回役員会
- 5月28日(火) ABC検診委員会
- 7月19日(金) 納涼会(高根沢町医師団)
- 8月27日(火) 第2回総務会
- 9月9日(月) 社会活動委員会
- 9月24日(火) 第2回役員会
- 10月6日(日) 第15回市民公開講座(高根沢町)
- 10月8日(火) 第1回災害医療対策会議
- 11月19日(火) 在宅医療連携行政担当者会議
- 11月30日(土) 郡市・大学医師会正副会長懇談会
- 12月1日(日) 第2回塩谷郡市医師会ゴルフコンペ

### 2020年

- 2月4日(火) 第2回災害医療対策会議
- 2月18日(火) 第3回総務会
- 3月10日(火) 第3回役員会
- 4月18日(土) 第4回役員会  
第73回定時総会  
医師連盟第19回通常総会

注:委員会については5月21日時点で予定が決まっているものを記載。

## 2019年度学術講演会等予定表

### 2019年

- 5月14日(火) 疼痛関連
- 6月18日(火) 皮膚
- 7月9日(火) 高脂血症
- 7月25日(木) 認定産業医研修会
- 9月10日(火) 県立がんセンター
- 10月10日(木) 認定産業医研修会
- 10月29日(火) 循環器勉強会
- 11月12日(火) 消化器勉強会
- 12月10日(火) 糖尿病

### 2020年

- 1月17日(金) 認知症勉強会・情報交換会
- 1月21日(火) かかりつけ医認知症研修会(予定)
- 1月28日(火) かかりつけ医認知症研修会(予定)
- 2月25日(火) 小児科勉強会

注:5月21日時点での予定のため、日程やテーマなどを変更する場合があります。

## 学術講演会 I

「知っておきたい大腸疾患のトピックス～最新の検査から治療まで～」

日時：平成 30 年 11 月 13 日（火）

講師：獨協医科大学 消化器内科



講師 菅谷 武史 先生  
菅谷先生は昨年刊行された慢性便秘症診療ガイドラインを中心に、従来用いられてきた浸透圧性下剤、刺激性下剤と近年発売された上皮変容薬の使い分けについて説明された。治療効果として医師は排便回数に注目しが

ちだが、患者は腹部膨満感や便の硬さなど症状改善を希望しており、患者満足度を向上させる事が重要とした。また、最新の検査として大腸内視鏡困難例に対する大腸カプセル内視鏡を紹介された。

（橋本 敬）

## 学術講演会 II

「整形外科から診たフットケア」

日時：平成 30 年 12 月 11 日（火）

講師：国際医療福祉大学塩谷病院

病院長 整形外科 須田 康文 先生

小雪が舞う中、「整形外科から見たフットケア」と題して、塩谷総合病院院長の須田先生に講演していただきました。須田先生は足の外科の権威で、メディアにも登場する方です。外反母趾の診察と治療を中心にして、開業医にできることや、専門医に紹介するタイミング、装具療法や手術法などなどを、わかりやすく指導していただきました。（半田 教）



## 主治医研修会

「栃木県における脳卒中の現状～主治医意見書の記載方法も含めて～」

「超高齢社会における認知症対策～生活習慣と生活習慣病管理の重要性～」

日時：平成 31 年 1 月 18 日（金）

講師：藤井脳神経外科病院 脳神経外科

脳血管内治療部長 宮田 貴広 先生

講師：自治医科大学 附属病院脳卒中センター

内科学講座神経内科部門 教授 田中 亮太 先生

栃木県における脳卒中死亡率は治療の進歩やリスク管理により年々改善傾向にあるものの、他府県においても改善されてきており、以前として上位である。発症してから専門医療機関受診までの時間が長いことと、24 時間脳血管内治療が出来る施設の整備やマンパワー不足が原因と考えられており、地区ごとに集計したデータを示し説明した。脳血管内治療では発症早期に血栓等の除去が成功すると、劇的に症状が改善し後遺障害もなく回復することから、治療が適応となるよう早期に専門医療機関を受診できる体制整備が望まれる。後半は、介護保険の介護度認定に重要な主治医意見書の記載について講演し、脳外科の立場から、意見書記載のポイントについて解説を行った。

（阿久津博美）

## 学術講演会 III

「带状疱疹治療のセカンドエフォート～抗ウイルス薬の使い方のコツとは？～」

日時：平成 31 年 2 月 12 日（火）

講師：菅井皮膚科パークサイドクリニック

理事長・院長 菅井 順一 先生



菅井先生は乾癬の研究、治療法などでは大変ご高名な先生です。私たち一般開業医ではあまり見ることのない带状疱疹の症例をきれいなスライドで見せていただき、その中で片側性ではなく広範性（両側性）、あるいは再発性の带状疱疹も

あるということも学びました。また、私見としながらもアメナビル（アメナリーフ錠）の治療の効果を皮疹の変化などを通して見せていただきました。皮疹もそうですが、痛みに対しても診断が付き次第速やかに抗ヘルペスウイルス薬を投与することが大切ということでした。早期に診断するという点では、デルマクイック VZV（水痘・带状疱疹ウイルス抗原キット）の紹介もあり、受付にはキットを置きました。带状疱疹について臨床症状、治療について新しい知識を学んだ講演でした。（植木 雅人）



## 学術講演会IV

「膝と股関節の疼痛対策～保存治療から周術期まで～」

日時：令和元年5月14日（火）

講師：獨協医科大学病院 整形外科



講師 富沢 一生 先生

令和元年初の学術講演会は、獨協医科大学整形外科講師の富沢一生先生にいただきました。慢性疼痛には、脳の疼痛感作があり、脳が長い期間疼痛にさらされると、たとえ、末梢の損傷が基質的には治癒していても、脳が痛みを感じ続けてしまうため、いつまでも、痛みがとれません。こんな時こそ、サインバルタが、効果的だそうです。皆さんも、試してみてください。膝や股関節の人工関節手術は、コンピュータを使ったシュミレーションガイド下手術ができる獨協医科大学整形外科外来にご紹介くださいとのことです。（半田 教）

### 第1回塩谷郡市医師会親睦ゴルフ大会開催

平成30年12月2日（日）矢板市のアローエースカントリークラブにおいて第1回塩谷郡市医師会親睦ゴルフ大会が開催され、14名が参加した。

成績は以下の通りでした。

優勝	後藤 哲郎	・大波賞	山田 聰
準優勝	松村 茂	・DC	松村 茂
3位	北條 行弘		齋藤 雅彦
4位	半田 教	・NP	加藤 健
5位	岩本 俊彦		松村 茂
6位	尾形新一郎		尾形新一郎
7位	加藤 健		齋藤 雅彦



なお、本年度も12月1日（日）第2回塩谷郡市医師会親睦ゴルフ大会が開催されますので皆さまの参加をお願いします。（H記者より）

### 第29回栃木県医師会親善ゴルフ大会が開催されました。

平成31年4月29日（日）に宮の森カントリークラブで開催され、塩谷郡市医師会から6名の先生が参加されました。（参加者54名）

#### 『グロスの部』結果

○優勝 松村 茂 6位 北條 行弘

○準優勝 手塚 幹雄 8位 半田 教

4位 阿久津 正之 11位 根本 祐太

以上のとおり、全員が上位に入り、塩谷郡市医師会ゴルフ一面目躍如！敵なしの結果となりました。

### 塩谷郡市医師会リレーコラムのテーマ募集

塩谷郡市医師会では現在「在宅医療」をテーマに2市2町の広報誌にリレーコラムを行っています。このリレーコラムは来年3月までの予定ですが、次のテーマはまだ決まっています。

平成15年から3年間、塩谷郡市医師会は「医療連携」のモデル地区として様々な取り組みを行いました。その取り組みの一つとして平成17年1月から12月まで下野新聞に週1回「かかりつけ医のココロ」というリレーコラムの連載を行ったのがこのリレーコラムのそもそもの始まりです。当時39人の先生方に執筆してもらい、連載終了後に本も出版しました。

その後、リレーコラムは2市2町の広報誌に舞台を移し今まで継続しているのです。

今まで取り上げたテーマは「養生のススメ」「子どものカルテ」「がんを知る」「こころの病」「知って得する目眼（豆）知識」など様々な科の先生方に共慮していただきました。

会員の先生方で何かアイデアがありましたら医師会までご意見をお願いします。

### ※新入会員紹介



令和元年6月1日入会  
氏家病院

田中宏明先生

よろしくお願いいたします